

A：本日の園小架け橋研修はいかがでしたか？

【園関係者】

1. 小学校の先生との情報交換と共有

- ・小学校の先生と対話でき、意見を交換することができた。
- ・小学校の先生方と情報交換、共有ができた。また小学校との違いで子どもが戸惑う事がないように考え合うことができ良かった。

2. 園と小学校の活動の継続性

- ・園での活動や学びが小学校へ行っても継続されていることを改めて感じることができた。
- ・小学校でも園のような活動をされていて、子どもたちも生き生きと授業に自主的に参加している様子を見ることができ良かった。

3. ドキュメンテーションの重要性と作成方法

- ・ドキュメンテーションの作り方を再確認でき、小学校の先生と交流をしながら、日々の保育を振り返る機会になった。小学校での取組内容も知ることができ、良かった。

4. 子どもの育ちについての話し合い

- ・小学校の先生方と子どもの育ちについてドキュメンテーション作成を通して話ができて良かった。子どもたちの様子もよく分かった。

5. 新たな視点と学び

- ・小学生の活動の写真を使ってドキュメンテーション作成をしたことで、園での活動がどう小学校につながっているのかがよく分かった。
- ・ドキュメンテーションを共に作る、という作業を通し、見方等に「そういう見方があるんだ」と気付かせていただいた。

【小学校関係者】

1. ドキュメンテーションの意義と効果

- ・ドキュメンテーション作成は、単なる「記録を残す」ということではなく、教育の質を高めることにつながっているということが分かった。
- ・ドキュメンテーションの意味が分かった。今後の教育活動に活かそうと思う。

2. 実際の作成体験

- ・ドキュメンテーションは、見たことはあっても作ったことはなかったのので、作る際の意図や入れるべき視点が学べた。
- ・ドキュメンテーションを実際に作成し、気付きや視点のもち方も学んだ。

3. 新たな学びと意識の変化

- ・今までドキュメンテーションをどういう意図で作成するのか知らなかった。今日の講義を受けて、3学期から作成し子どもたちの学びにつなげたいと思った。
- ・ドキュメンテーションの作成を通して、学習の価値付けについて改めて考えることができた。

4. 教育活動への応用

- ・ドキュメンテーションの作成を通して、子どもの「やってみよう」という気持ちを大切にしたい教育活動の意味を改めて考える事ができた。

5. 実践と課題

- ・園を訪問させていただいた時に、ドキュメンテーションを作られているのを見て、参観日の教室掲示用に作ってみた。ただ指導中に写真が撮れなかったり、作成する時間が取りにくかったり、1回で終わってしまった。評価にも使えるし、学習の記録としてとても良いと思った。

A：本日の研修の感想や学んだこと、気付いたこと等記入ください。

園関係者】

1. ドキュメンテーションの意義と実践

- ・ドキュメンテーションの考え方等を改めて確認する良い機会になった。
- ・ドキュメンテーションの作り方のパターンを学べたことと、作った後に振り返る視点も聞くことができたことが良かった。

2. 小学校と園の共通点と連携

- ・小学校の先生と対話をしながら、ドキュメンテーションを作成することで、小学校の授業と園での生活の共通点や互いにどのように活動を進めているかを学ぶことができたので良かった。
- ・学びが園から小学校へ連続していることが可視化されて、私自身の学びにつながった。

3. 子どもの理解と教育活動

- ・小学校の授業風景も写真で見せていただき、とても良い機会になった。
- ・「幼児期のやってみたい」が「小学校でもやってみたい」と前向きな姿勢につながる事が分かった。学びに向かう力で幼児期から小学校へつなげられるような保育を意識してやっていきたい。

4. 教育活動の継続性

- ・ドキュメンテーションを作成の中で、小学校生活を知ることができ、幼児期の活動が、小学校での活動にも反映していることが知れて良かった。

5. 保育の振り返りが大切

- ・ドキュメンテーションは、保育の振り返り、子ども自身の活動の振り返り、親に伝える大切なツールである。他園の先生、小学校の先生と話をする中で、子ども一人一人を大切にしている部分は年齢が違えども、同じだと思った。

【小学校関係者】

1. グループワークと交流

- ・園小の先生と一緒にグループワークをすることにより、互いを知ることができ、仲良くなってきていると感じた。
- ・対話がたくさんあり他の学校や先生方の考えを知ることができた。

2. ドキュメンテーションの意義と実践

- ・これまでドキュメンテーションを作成したことがなかったが、今回作成したことによって子どもの学びを確認したり、こちらの関わり方を振り返ったりする機会になると思った。
- ・ドキュメンテーションの制作の仕方やポイントを教えていただき、学習活動がどのような力につながっているのかを理解することができた。

3. 教育活動の連携と改善

- ・幼児教育も小学校教育も、子どもたちの「やってみたい」を大切にできるような計画を立てたり、軌道修正をしたりしながら、学びや遊びを進められるようにしたいと思った。
- ・小学校現場でも、ドキュメンテーションが活用できると思った。指導計画を振り返ったり、子どもの見取りができると思い良かった。

4. 研修の参加率と改善点

- ・園小の架け橋となる研修なので、もっと低学年担任に参加してほしいが、参加率が低かったのが残念であった。

5. 学びの価値と振り返り

- ・ぜひ自分もドキュメンテーションを作ってみたいと思った。子どもの学びの価値付けや教師自身の振り返りにもなり、子どもの次への活動につながっていくと分かった。